

# 「人類の幸福と経済の持続的発展」を追求

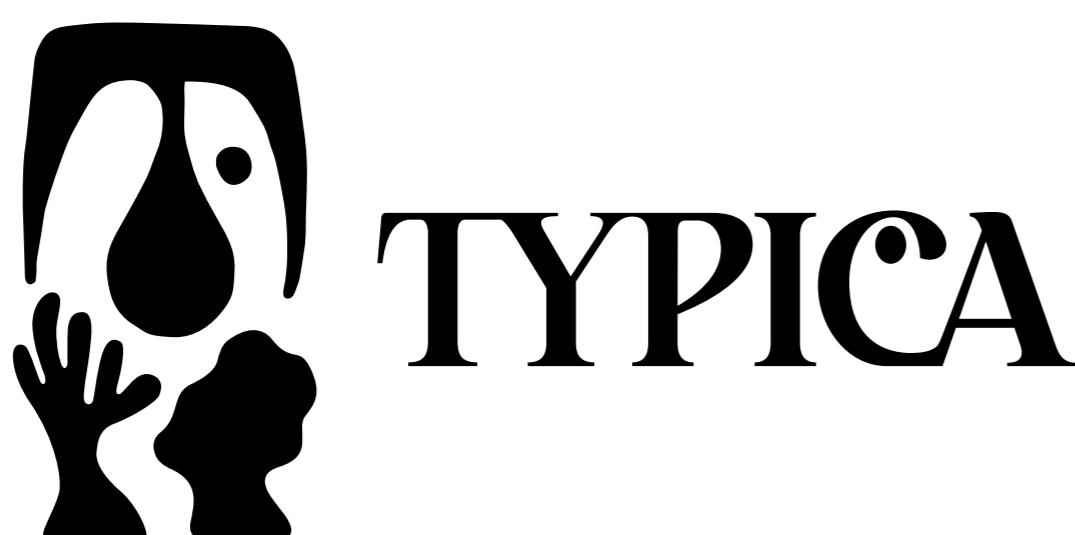


GOTO MASASHI

## 後藤 将

TYPICA Holdings 株式会社

代表取締役CEO



事業が発展すればするほど、関わる全ての人々の物心両面の幸福と世界のサステナビリティを一貫して実現できる企業のシンボルをつくるためにTYPICAを経営しています。TYPICAが新時代のベンチャー企業のロールモデルとなることで、志を同じくする企業が次々に群生していく将来を牽引していくことが願いです。

.....

### ●PROFILE

[1984年生まれ]大阪出身。19歳で起業し2009年よりソーシャル・イノベーション事業開始。2010年盛和塾入塾。2012年世界経済フォーラムよりGlobal Shapersに選出。2014年関西学院大学 非常勤講師に就任。2019年コーヒーと世界経済の持続的発展をテーマにTYPICAを創業。現在はアムステルダムを生活拠点に、世界中の同志とコーヒー産業の革新に挑戦。趣味は料理とマラソンと読書。

### ●座右の銘

「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」宮沢賢治

### ●会社所在地

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4丁目12番8号関西心斎橋ビル8階

### ●事業紹介

コーヒー生豆を麻袋1袋から直接取引できる世界初のダイレクトトレード・オンラインプラットフォームを運営。世界71カ国・地域の生産者とロースターをつないでいる。

### ●創業年

2019年

### ●コメント

創業後わずか4年間で世界55カ国における2桁億円のコーヒー原材料の売買と流通を実現できた背景には、成し遂げるまでともに挑戦を続ける同志たちの存在があります。その結果、Forbes JAPAN「日本の起業家ランキング2023 TOP20」に選出。TYPICAは2021年グッドデザイン賞BEST 100、特別賞グッドフォーカス賞を受賞。2023年経済産業省の「J-Startup」に選定されました。

## 会社の特徴

### 生産者の収入向上を実現しコーヒー産業全体を革新する 新たな国際取引市場を創出

コーヒーの買取価格は先物市場で決定されるため、2千万軒のコーヒー生産者の7割弱を占める中小規模の生産者の約半数が今も貧困状態にあります。TYPICAのプラットフォームは、先物市場に代わるコーヒーの国際取引市場。直接取引を民主化することで生産者の収入向上を実現し、コーヒー産業に革新をもたらしています。



▲ 直接取引を民主化する国際市場

## 事業・サービスの強み

### 経済成長と社会的インパクトを一貫して実現する ビジネスモデルでグローバルに急成長

海外展開から1年半で世界5拠点(日、蘭、韓、台、米)において事業を展開。他の追随を許さない成長速度で、既に海外4拠点の売上が全体の半分ほどを占めています。創業時より世界基準の方針のもと、経済成長と社会的インパクトを一貫して実現できるビジネスモデルを追求し、サステナビリティへの取組にも注力しています。



▲ 透明性を確保しSDGsにも貢献